



多摩ブルー・グリーン倶楽部

---

# 2019年度例会・事業報告書

---

日時 2019年12月16日(月) 午後2時～

会場 パレスホテル立川 4階ローズルーム

## 多摩ブルー・グリーン倶楽部 2019年度例会・事業報告

---

### 目 次

<b>1. 2019 年度例会報告</b> .....	<b>1</b>
(1) 第 27 回例会	
(2) 第 28 回例会	
<b>2. 2019 年度事業報告</b> .....	<b>4</b>
(1) 2019 年度事業テーマ	
(2) 多摩地区 17 大学による合同企業説明会 <採用・福利厚生>	
(3) 採用・人財育成勉強会 <採用・福利厚生>	
(4) 電気通信大学 就職交流会 <採用・福利厚生>	
(5) 明星大学 中小企業経営論 <社会貢献>	
(6) 法政大学 中小企業論 <社会貢献>	
(7) 法政大学 キャリアデザイン論 <社会貢献>	
(8) 多摩未来奨学金 <社会貢献>	
<b>3. 平成 30 年度事業報告</b> .....	<b>8</b>
(1) 日本工学院八王子専門学校「キャリアデザイン特別講義」<社会貢献>	
(2) 日本工学院八王子専門学校 ものづくり企業交流会 <採用>	

# 多摩ブルー・グリーン倶楽部 2019年度例会・事業報告

多摩ブルー・グリーン倶楽部では、2019年度例会・事業を以下のとおり実施しました。

## 1. 2019年度例会報告

### (1) 第27回例会

日 時 2019年4月17日(水) 午後3時～

会 場 たましん事業支援センター[Winセンター]

内 容 <第1部>

講 演 「中小企業のための知財戦略入門」

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー 弁護士・弁理士 鮫島 正洋氏

2019年度事業について

新規会員企業の事業紹介

株式会社青電舎	株式会社日本フードエコロジーセンター
株式会社アプコ	株式会社榎本調剤薬局
株式会社コスモテック	銀河鉄道株式会社
株式会社塩	医療法人社団在和会 立川在宅ケアクリニック
株式会社ティービーエム	株式会社読売ニュースサービス
株式会社東京テクノ	

<第2部>

情報交換会

参加会員 40会員/57名

### (2) 第28回例会

日 時 2019年10月25日(金) 午後3時～

会 場 立川グランドホテル 2階 キャンティグランデ

内 容 <第1部>

大学職員との「新卒採用」についてのグループディスカッション

<第2部>

情報交換会

参加会員 24会員/31名 【参考】多摩地区大学就職研究会 15大学/30名

# 第27回例会報告

— 講演 —

## 中小企業のための知財戦略入門

第27回例会では、直木賞受賞作品池井戸潤氏著『下町ロケット』の神谷弁護士のモデルとなった弁護士・弁理士である鮫島正洋氏に「中小企業のための知財戦略入門」と題し、お話をいただきました。

### 講演内容

私どもは技術系弁護士の集団です。技術系の領域や特許関連に関わっていくうちに、ちょうど今年で20年目を迎えました。

今、世の中の価値観・流れが変わっています。これまで日本経済を支えてきた大企業に頼る時代は終わり、政府も中小・ベンチャーの施策に資金を回し、イノベーションが期待されています。“令和維新”ともいえる価値観の大転換が起きている状況です。

さて、「知財戦略」というと「中小企業には関係ない話」と思われがちなのですが、企業経営に知財戦略はどう助けになるのでしょうか。

中小企業の方が顧客としていらした場合、共通しているのは、特許を取りたい、というニーズではないということです。根底にあるのは、これだけ技術開発に投資をしたのだから、今度はこの技術をどう収益化できるのか？というニーズです。経営者としては当然です。

技術が収益を得るためには、①その技術がどういうマーケットに訴求するのかマーケティングを行う、②市場に沿った製品の開発、③量産体制を整備、④販路の開拓、この4つが満たされる必要があります。

うまく4つの要件がそろってヒット商品が生まれた後、次に出てくるのは、模倣品・後発品です。これらが出ると価格競争になって利益率が低下します。しかも開発投資している分、先発者は不利です。知財とは、この後発の登場を制御して、利益率の維持を図るためのものなのです。特許をいくら取ってもキャッシュフローは出ませんが、キャッシュフローが発生した時に、それを維持するために必要なのが特許をはじめとする知財というわけです。

私どもが特許取得の際に重視するのは、技術の良し悪しではなくマーケティングです。中小企業の技術である以上は、大企業と競合しない領域を選ぶべきです。要は特許出願件数の



少ないニッチな市場を選んで研究開発をし、きちんと特許を取得して市場を確保することで、ニッチトップを目指すのです。例えば、市場の規模が30億円として、ニッチトップだと市場の8割、利益率20%として、年間で5億円程度の利益が見込めます。そういうビジネス状態を作り出すために、特許にお金をかけるというのが、コストリターン考え方です。

特許を戦略的に取ることによって、中小企業にとってより望ましい効果もいくつか期待できます。まず、大企業との交渉力がつくということです。また、技術に対するブランディング効果、さらに、開発現場のモチベーションアップも期待できます。特許は、開発者にとっては「自分の成果の見える化」だからです。

ある技術をめぐって、ライセンス無償化や独占要求など、中小・ベンチャー企業が企業から強いオファーを受ける場合を想定します。仕方なく要求を飲む中小企業Xと交渉決裂を選ぶY、生き残る企業は間違いなくYのほうです。ただし、知財・情報管理がしっかりしているというのが生き残りの条件です。大企業との交渉力をつけるために、知財戦略は必須なのです。

実は大企業より中小・ベンチャー企業の方が、知財が競争力に与える影響は大きいのです。1つの特許取得が資金調達を可能にするケースも多々あります。われわれは、中小企業のアウトソースの知財コンサルティングという役割で、そのお手伝いをしています。この講演を機に、「知財戦略やってみるか」と思っていたら幸いです。



講師  
プロフィール  
Lecturer Profile

弁護士・弁理士 鮫島 正洋 氏 [弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 代表パートナー]

東京工業大学金属工学科卒業。藤倉電線株式会社(現在の株式会社フジクラ)にてエンジニア、92年弁理士登録後、日本アイ・ビー・エム株式会社知的財産部を経て99年弁理士登録。2004年内田・鮫島法律事務所を設立。弁理士業の傍ら、知財戦略セオリー、中小企業向け知財政策など多方面に向けた発言を行い、その貢献に対して2012年知財功労賞受賞。中小企業・地域知財支援研究会座長(特許庁)等を歴任。直木賞受賞作品池井戸潤氏著『下町ロケット』の神谷弁護士のモデルとなった。

# 第28回例会報告

## 多摩ブルー・グリーン倶楽部 × 多摩地区大学就職研究会 「新卒採用」に関するグループディスカッション

会員企業の多くが経営課題の一つとしている「新卒採用」をテーマに、多摩地域17大学のキャリアセンター職員によって構成される「多摩地区大学就職研究会」と、会員企業との連携・相互理解と継続的な協力関係の構築を図るべく、グループディスカッションを行いました。

### 内容

第28回例会では、まず冒頭で多摩地区大学就職研究会より近年の学生の就職傾向についてお話いただきました。

#### ■近年の学生の就職傾向

●現在、好景気で売り手市場のため、ここ数年は学内の就職セミナーやイベントの参加率は3割程度減ってきている。●就職活動の量も減少傾向で、他業種に視野を広げることなく、内定をもらおうと満足してすぐに就活を止めてしまう学生も多い。●インターンシップについては、学生の参加率は約7割程度と増加している。ただし、5日間程度の「就業体験」という本来の意味合いが薄れ、採用を意図した「会社説明会」的な1dayインターンシップを設ける企業が増えている。学生も短期間に複数企業のインターンシップに参加するスタイルに変化している。●学生が多様化し、留学生やLGBTなど個別対応のケースが増えている。



次に、「大学側」と「企業側」各4~6名ずつで6つのグループに分かれ、30分×3回のグループディスカッションを行いました。近年の学生の傾向を受け、ディスカッションでは、「学生に企業の魅力をどうやって知ってもらうか」という課題について議論するグループが多く、企業と学生との接点である「インターンシップ」や「企業説明会」のあり方について、企業側・大学側のそれぞれの視点から活発な意見交換がなされました。

#### ■インターンシップについて

●企業：●人気のない業種はインターンシップでもなかなか学生に選んでもらえない。例えば、「まちづくり」「環境」などテーマをもたせて、異業種合同の就業体験プログラムを組んでみたらどうか。小売業、不動産業、コンサルティング業、建設業、製造業など、テーマに関連する各業界の企業を数日間で体験できるようなカリキュラムがあれば、

なにかしら関心をもってもらえるのではないかと。

●大学：●「地元で貢献したい」「自分の住んでいるところをよくしたい」という地元志向の学生もいる。また、大学から近い地域の企業にインターンシップを受け入れてもらえると学生も参加しやすい。例えば、地方で行っているUJターンバスツアーのような企画を立て、多摩地域の企業見学会を開催するのもいい。卒業生が活躍している企業というだけでも親近感が増し、つながりを感じるようになるのではないかと。

#### ■大学で行われる企業説明会について

●企業：●個別説明会などで企業のアピールをしたいが、そういった申し入れはキャリアセンターで対応してもらえるのか。

●大学：●春~4年卒業間際の2月中旬まで説明会は行っている。秋になってもまだ内定報告がない学生も2~3割程度おり、大学側も新卒採用情報を集めたい。「キャリアスUC」など、大学により求人情報システムは異なるが、キャリアセンターに問い合わせてもらい、「青少年雇用情報シート」と「自己申告書」の内容を登録するだけで、学生に求人情報がいく。●個別説明会や数社規模の合同説明会など、大学によって説明会の開催方法は異なるが、企業からの申し入れを受け入れていないキャリアセンターはない。スタッフに直接要望を伝えてもらえれば、その情報をまた学生に紹介することができる。

#### ■まとめの感想

●企業：●学生がウェブやスマホで情報を探すのが当たり前時代の、そのような流れにも企業の求人は対応していかなければならないと感じます。加えて、多摩地域にある会社を知ってもらうためにも大学のキャリアセンターに足繁く通って、次のステップへ進むための努力をすることが大事だと思いました。

●大学：●情報があふれている世の中だからこそ、顔を合わせてのアナログの面談が非常に大事だと考えます。こういう機会を何度も積み重ねることで地域の企業様の素晴らしさを理解でき、学生にその魅力を紹介していけると改めて実感しました。この場をセッティングしてくださった多摩ブルー・グリーン倶楽部に感謝しております。



第2部の懇親会

### 「多摩地区大学就職研究会」加盟校

亜細亜大学、桜美林大学、杏林大学、実践女子大学、白百合女子大学、創価大学、拓殖大学、多摩大学、玉川大学、中央大学、帝京大学、東京経済大学、東京工科大学、法政大学、武蔵野大学、明星大学、和光大学(五十音順)

## 2. 2019年度事業報告

### (1) 2019年度事業テーマ

#### 新事業・相互理解

会員相互や外部機関等との相互理解・連携を深める機会・場の提供を通じて倶楽部の活性化と会員の更なる成長を支援する

#### 採用・福利厚生

会員企業の多くが経営課題としている採用・福利厚生への取り組みを支援する

#### 社会貢献

多摩地域の中核企業としての社会貢献への取り組みを支援する

### (2) 多摩地区 17 大学による合同企業説明会 <採用・福利厚生>

実施日 2019年6月26(水)～6月28日(金)

会場 八王子市学園都市センター 12階 イベントホール

参加会員 金澤建設株式会社 社会福祉法人にじの会  
成友興業株式会社 武陽ガス株式会社  
東成エレクトロビーム株式会社

### (3) 採用・人財育成勉強会 <採用・福利厚生>

実施日 2019年7月19日(金)  
 会場 多摩信用金庫 府中支店 4階ホール  
 講師 株式会社リクルートジョブズ ジョブズリサーチセンター センター長 宇佐川 邦子氏  
 参加会員 FSX 株式会社 社会福祉法人にじの会  
 エム・ケー株式会社 ニシハラ理工株式会社  
 医療法人社団おなか会 おなかクリニック 武陽ガス株式会社  
 東成エレクトロビーム株式会社 株式会社メルヘン



### (4) 電気通信大学 就職交流会 <採用・福利厚生>

実施日 2019年9月19日(木)  
 会場 電気通信大学 東7号館 4階 415  
 参加会員 株式会社ウォールナット 東成エレクトロビーム株式会社  
 株式会社ガリレオ ニシハラ理工株式会社  
 京西テクノス株式会社 MIRAI-LABO 株式会社  
 新協電子株式会社



### (5) 明星大学 中小企業経営論 <社会貢献>

担当教員 明星大学 経営学部 特任教授 森屋 一訓氏  
 受講学生 経営学部 2～3年生  
 会場 明星大学 日野校 28号館 113教室  
 実施日 2019年6月4日(火) 東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 上野 邦香氏  
 2019年7月23日(火) FSX株式会社 代表取締役社長兼最高経営責任者 藤波 克之氏



### (6) 法政大学 中小企業論 <社会貢献>

担当教員 法政大学 社会学部 講師 工藤 悟志氏  
 受講学生 社会学部 2～3年生  
 会場 法政大学 多摩キャンパス 5号館 201教室  
 実施日 2019年6月4日(火) エム・ケー株式会社 常務取締役 小林 久恵氏  
 2019年6月11日(火) FSX株式会社 代表取締役社長兼最高経営責任者 藤波 克之氏  
 2019年6月18日(火) 銀河鉄道株式会社 代表取締役 山本 宏昭氏  
 2019年6月25日(火) 株式会社メルヘン 取締役本部長 土肥 敏氏  
 2019年7月2日(火) 株式会社キャリア・ママ 代表取締役 堤 香苗氏  
 2019年7月9日(火) 金澤建設株式会社 代表取締役社長 金澤 貴史氏





## (7) 法政大学 キャリアデザイン論 <社会貢献>

担当教員 法政大学 キャリアセンター 副センター長 加藤 寛之氏  
 受講学生 経済学部、社会学部、現代福祉学部、スポーツ健康学部 1～2年生  
 会場 法政大学 多摩キャンパス 7号館 301教室  
 実施日 2019年7月1日(月) 9:25～11:05 京西テクノス株式会社 代表取締役社長 臼井 努氏  
 2019年7月1日(月) 13:45～15:25 たなべ物産株式会社 代表取締役社長 田辺 裕康氏



## (8) 多摩未来奨学金 <社会貢献>

協力会員	エム・ケー株式会社	東京システム運輸ホールディングス株式会社
	医療法人社団おなか会 おなかクリニック	東成エレクトロビーム株式会社
	金澤建設株式会社	株式会社藤和ハウス
	株式会社キャリア・ママ	武州工業株式会社
	京西テクノス株式会社	武陽ガス株式会社
	たなべ物産株式会社	南観光交通株式会社

(2019年11月末現在)



平成 30 年度総会(平成 30 年 12 月 12 日開催)後に、以下の事業を実施しました。

### 3. 平成30年度事業報告

#### (1) 日本工学院八王子専門学校「キャリアデザイン特別講義」〈社会貢献〉

実 施 日 2019 年 2 月 7 日(木)  
 会 場 日本工学院八王子専門学校 講義棟 D-301  
 受 講 学 生 テクノロジーカレッジ ロボット科、電子・電気科、機械設計科 1 年生  
 参 加 会 員 新協電子株式会社 代表取締役 中西 英樹氏  
 東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 上野 邦香氏  
 武州工業株式会社 代表取締役 林 英夫氏  
 MIRAI-LABO 株式会社 代表取締役社長 平塚 利男氏



#### (2) 日本工学院八王子専門学校 ものづくり企業交流会 〈採 用〉

実 施 日 2019 年 2 月 22 日(金)  
 会 場 日本工学院八王子専門学校 本部棟 1・2 階  
 受 講 学 生 テクノロジーカレッジ ロボット科、電子・電気科、機械設計科 1 年生  
 参 加 会 員 株式会社菊池製作所  
 株式会社 NISSYO  
 京西テクノス株式会社  
 武州工業株式会社  
 新協電子株式会社  
 MIRAI-LABO 株式会社  
 東成エレクトロビーム株式会社  
 株式会社ユニフローズ  
 ニシハラ理工株式会社